

「投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号」による支援決定 ~ ENEX株式会社への支援について~

株式会社秋田銀行(頭取 新谷明弘)が出資する「投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号」は、ENEX株式会社(代表取締役 細井友亨)の社債を引受けしましたので、お知らせいたします。

ENEX株式会社(以下、「ENEX」という。)は、地下水熱などの再生可能エネルギーを利用したヒートポンプシステムの開発と、県内外の大規模園芸施設への空調プラントシステムの提案・設計・施工・メンテナンスに関する事業を展開し、10年の実績を有しております。近年では、AI・IoT技術をシステムに組み入れ、システムインテグレーターとして多種多様な分野での業容拡大が見込まれています。

当行は、今後とも事業性評価にもとづく成長資金の提供を通じた地域経済の発展ならびに県内 産業の活性化に貢献してまいります。

記

<投資決定先の概要>

投資先名	ENEX株式会社
代表者	代表取締役 細井 友亨
住 所	秋田県仙北郡美郷町六郷東根字上中村27
設 立	2010年6月
事業内容	空調機器システム開発及び設計・施工
投資額・方法	非公表・社債

<当ファンドの概要>

ファンド名称	投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号
ファンド総額	5億円(当初3億円)
出資者	当行(出資割合99%)
	野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社(出資割合1%)
	(注) 野村ホールディングス株式会社100%子会社
ファンド設立日	2018年1月31日
期間	約10年(期間延長も可能)
投資対象	秋田県を中心とした当行の営業地域内の事業を営む企業や事業主体

(以 上)

